

連載

株式評論家 山本伸一の

# 兜町スタンダード



決算シーズンも戻り加速の後押しに？

先々週末に伝わった格付け会社スタンダード・アンド・プアーズ（S&P）によるユーロ導入国の格下げも「アク抜け」につながり、良好な経済指標で米国市場が好調に推移するなど、先週から急速に相場の復調ムードが強まってきた。

日経平均株価は12月高値を奪回。昨年来の調整幅を考慮すると、さらなる水準訂正が期待されるものの、今週から来週にかけて本格化する「決算発表シーズンの到来」による調整可能性も警戒されるところだろう。決算数値を見極めたいとの「買い手控え」や「決算警戒売り」、そして開示後の「決算売り」が予想されるためだ。

しかしながら、未だ値頃感の強い株価水準からは、決算開示がむしろ実態再評価の好機となるのではないか。12月高値を奪回した指数の前回高値は決算シーズンとなった10月末に形成、当時よりも外部要因が進展するなか、好内容を示した個別銘柄については戻りを加速させていくのではないか。

そこで弊社では、今回の決算相場における投資戦略をまとめた「厳選銘柄付き緊急市況レポート」を発売する。決算を見据えた反騰・ポジティブサプライズの可能性に着目したテーマとなるだろう。厳選銘柄やレポートに興味を持たれた方は、弊社に直接問い合わせしてほしい。